

## わたらしい生き方を選択するためのワークショップ事業の 第1回交流会の開催について

### 1 要旨・目的

「わたらしい生き方応援プランひろしま」に基づき、男女にかかわらず、人生のステージに応じた様々な働き方、学び方、生き方を実現する人が増えることを目指して、令和3年9月及び10月に実施した、わたらしい生き方を選択するための参加型講座において、参加者から出された意見等を基にテーマを設定し、そのテーマに合ったゲストスピーカーとの交流会を開催する。

### 2 現状・背景

性別に関する意識に影響されることなく、自分らしい暮らしを実現できていると感じる割合は、30歳代以降、様々なライフイベントを経験することで下がってくる傾向がある\*。この低下する傾向の主な要因の一つとして考えられる、意識の根底にある「性別に関する固定観念」を解消し、多様な暮らし方の実現に向けた理解促進が必要である。

\*R3 わたらしい生き方応援課が実施したインターネット調査

### 3 概要

#### (1) 実施主体

広島県（委託先：公益財団法人 広島県男女共同参画財団）

#### (2) 実施期間（日時）

令和3年12月22日（水）18：30～20：00

#### (3) 場所

エソール広島 研修室（広島市中区大手町1-2-1 おりづるタワー10階）

#### (4) 実施内容

##### ①内容

ゲストスピーカーのトークと、ゲストと参加者との交流により、様々なライフイベントを迎える中で「わたらしい生き方」を選択する上での課題やポイント、また、どうしていけばいいかといったことについて意見交換し、考えていく。

##### ②テーマ

男女によって偏りのある職種について考える  
～アスリートとして活躍する女性の「わたらしい生き方」～

##### ③ゲストスピーカー

ののむら さとこ  
野々村 聡子 さん（広島県・中四国女子野球アンバサダー）

##### （略歴）

広島県三原市出身。福山誠之館高等学校から奈良教育大を経て、株式会社わかさ生活が運営する女子プロ野球リーグの入団テストに合格し、女子プロ野球選手に。2011年退団後は広島市内のMSH医療専門学校の女子硬式野球部の立ち上げに携わり、監督に就任。元広島東洋カープの選手と結婚し、現在は一児の母。柔道整復師の資格も持つ。



④ファシリテーター

おおすが  
大須賀 あい さん（編集者・ライター）

（略歴）

広島県呉市出身。広島市在住。広島女学院大学大学院在学中から、RCC ラジオ（中国放送）でパーソナリティとして活動開始。並行してエディター、ライターとしてのキャリアをスタート。現在は、広島を拠点に様々な媒体で企画・編集・取材・ライティングを手掛ける。二児の母。



⑤参加募集

大学生や20歳代の社会人等 20名程度

⑥その他

新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン（Zoom）開催に変更する場合もある。

#### 4 今後の実施予定

来年1月から3月までの間に、「就職活動における身なり」、「女性活躍」、「家族の形」等をテーマにした交流会を3回開催し、参加者が性別に関する無意識の思い込みや違和について、よりリアルに感じるとともに、課題解決のアイデアを出し合うことによって、今後の参加者等による自主的な活動に繋げていく。

# わたしらしい生き方を選択 するためのワークショップ

12月22日(水)  
18:30~20:00

第1回  
参加無料

テーマ：男性もしくは女性の少ない職場における問題  
～アスリートとして活躍する女性の「わたしらしい生き方」～

「女性だから」という思い込みにより直面した苦労や乗り越えてきた壁、  
「わたしらしい生き方」を選択するために頑張ったことなどをゲストトークでお話しいただき、  
それを受けて性別にとらわれない「わたしらしい生き方」を探る意見交換を行います。



ゲスト

野々村 聡子 さん

広島県・中四国女子野球 アンバサダー



ファシリテーター

大須賀 あい さん

編集者・ライター

会場：エソール広島（広島市中区大手町1-2-1おりづるタワー10階）

締切：令和3年12月20日（月）18時まで

※10～30歳代ぐらいまでの方同士の交流イベントです。

※新型コロナウイルスの状況によっては、オンライン（ZOOM）に変更する  
場合があります。

QRコードのホームページからお申込みください。

